墨水会だより

題字:32回 石出直子

(旧府立第七中学校)都立墨田川高校全日制同窓会 発行責任者 泉 妻 秀 -



表紙の写真

墨田川3回 井 上 常 一

会報 墨水会だよりもOBの皆様はじめ、母校職員、美汀会そして生徒皆さんのご協力で毎年立派な会報を作ることが出来ております。

ご協力を戴いている関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

さて、このところ表紙写真には母校の地元向島の写真を掲載(25、24、20、19の各号)しておりますが、今年も、向島とお隣り江戸川区、 江東区を流れる旧中川の現在の姿を昨年秋に撮影し掲載いたしました。

旧中川はその源を埼玉県東北部の羽生市喜右エ門新田付近に発し、 左右に屈折しながら関東平野を南下し、三郷市戸ヶ崎で東京都足立区 に入り、荒川放水路が完成する以前は、青戸、川端、本田、向島、亀戸、小 松川等を経て、総延長80キロ余を流れ、東京湾に注いでいた中規模河 川でありました。

この川は都市を流れる河川では珍しい蛇行(メアンダー)の多い川で特に葛飾区の水元から下流では屈曲の激しい川でありました。

昭和5(1930)年荒川放水路の完成で、中川はその屈曲した部分を分断され、一部は四つ木水門から荒川に放流され、向島以降を流れる中

川は蛇行したまま向島と飛び地となった江戸川区の一部平井地区と境を接しながら亀戸を経て、下流の江東区東砂付近で、荒川に放流されました。

従って向島地区とその下流の水域は、水運や潅がい用水として活躍した中川としての役目を果たし、沿岸の整備も整い、四季折々に美しい景観を呈する水域公園のようになりました。

堤防に植樹された染井吉野は年々見事な花をつけるようになり、夏は付近の高校や中学校ボート部の練習水域となっていて、奇麗な水と静かな環境が練習に役立っています。

かつては汚染され黒く濁っていた水が、水域の整備によって見事に 蘇った姿はまことに素晴らしいと思います。

昨年発行の会報25号に掲載させて戴いた水路は、旧中川に接続している北十間川(運河)の流れで、水路を行くボートは今回の表紙写真の旧中川から漕ぎ上がってきたと思います。

母校からは少々離れておりますが、桜の開花時期などに隅田公園から少々足を伸ばし、母校に立ち寄り、そして荒川堤防を下流に向かって散策し、旧中川の痕跡を遺す木下川水門まで歩き、そちらから蛇行して流れる中川の景観を眺め、護岸上を平井まで歩くと素晴らしい散策となることでしょう。



墨水会会長

墨田川8回

秀

増して墨水会活動にご協力頂き有難う御 座いました。この一年間、 お慶び申し上げます。平成30年度今迄にも て関係した案件は次の通りです。 墨水会関係では、 墨水会の皆様には益々ご健勝のことと 年数回の「役員会」、 墨水会会長とし

も招待しての「忘年幹事会」。 回)」、美汀会、墨汀会等関係先の皆様 た杉並公会堂での「東京校歌祭 (第26 らの会合唱団の皆様にも参加して頂い 学の変遷についての講演を依頼した 田川13回卒) による "教育概略史と大 大学名誉教授・元墨田区教育委員長(墨 「野東天紅での「総会」、例年通りさく 「常任幹事会」、「広報委員会」、成蹊

母校関連では、 祭」、音楽部発表会、卒業式での祝辞、 合唱披露で競い合うクラス対抗「合唱 る7中・7高・墨田川高校校歌の4部 案内をしている「文化祭」、母校の誇 寮)(海の家・館山 ブースを作り (山の家・軽井沢 で盛り上がる「体育祭」、墨水会も毎年 しい「入学式」、 生の保護者の皆さんも大感激の素晴ら 吹奏楽部も参加の新入 伝統の族対抗応援合戦 楽水寮)の二寮の 七生

> グコンサート 吹奏楽部の3年生部員最後の演奏とな る大変な盛り上がりを見せる「スプリン

の関係者歓送迎会」、 会して、新しい年の抱負を語り合える 汀会・墨汀会・墨水会関係者が一堂に 「美汀会新年会」、 「美汀会・母校共催 「墨汀会総会」、

すと、 年でした。地震、 虐待防止法の検討が進んでいます。 する「出入国管理法改正」も成立、 全力で取り組んでおりますが追い付きま 体は被災者の生活再建・インフラ復旧に が報告されました。日本政府、全国自治 ました。)など、全国に渡って大きな被害 (淡路島では風力発電のタワーが倒壊し 「働き方改革法案」、外国人受け入れに関 国会では時間外労働規制に関する 今迄にも増して自然災害の多い1 豪雨、 度重なる台風 児童

平和条約・北朝鮮情勢等引き続き予断を 2月に発効と決まりました。 TPPが年末に、 玉 際情勢も大きく動いています。 日本・EU間のEPAが 本年も日露

その他としては、年の初めに母校・美 「墨汀会新年会」

又、この1年の我が国の現状を顧みま

G20サミット、秋にはラグビーワールド パラリンピックがやって来ます。 次の時代がスタートします。6月に大阪で 年の大阪万博も決定しました。 カップ、年が明ければ東京オリンピック・ 5月1日には皇位継承が行われ平成の 2 0 2 5

2022年に「創立100周年」を迎えま この様な中で、我が母校も3年後の

争は無かったが長い経済停滞期を経て日 す 校としての歴史を刻んできた100年で たちの努力が有り、7中・7高・墨田川高 るしく変わる社会情勢の中で、多くの先人 国に遅れをとり始めた平成時代と目まぐ 戦後の復興を経験した昭和時代、一度も戦 主義が台頭した大正時代、戦争突入・敗戦・ 本の歴史に於いて最も変転の多い時期、 本の得意としていた科学技術面で欧米 正、昭和、平成を走り抜けて来ました。自由 て期待と憧憬を持って迎えられてから 墨東の地に府立の数少ない中学校とし 中 大 日

戦後の時代と幾多の変遷を経てきており も紹介されています。 都教育委員会指定の情報モラル推進 おります。又昨年からはそれに加えて東京 単位制高校として、特異な歩みをして来て 請に応じて大正、昭和の戦中時代、そして しての活動を開始しテレビ東京の番組で ます。特に平成後半の15年間は進学重視型 教育の内容を見ても、その時の歴史的要

> 案の審議・決定を進めて行きたいと思いま 事業準備委員会」を立ち上げ、「記念式典」、 の皆様と協力して墨水会として盛大に祝 するための踏み台であり出発点なのです。 を迎える意義と思います。つまり、 過去を顧み、未来を展望し、思いを新たに 展に繋げて行きたいと思います。この様に み重ねることにより、 協賛会の立ち上げ」等、記念事業の計画・立 協力して「都立墨田川高校創立100周年 いたいと思います。今年中に母校関係者と して一層の努力を誓うことが100周年 で保持し、更にそれを発展させる努力を積 「記念祝賀会」、「記念誌の発行」、「記念事業 この100周年を学校、 00年に思いをはせ、 この際、 私たちはこの本校の過ぎし 個性のある校風の発 良き伝統はあくま 美汀会、墨汀会 又前進

協力をお願い致します。 墨水会会員の皆様の全面的なご支援・ご

100周年を迎えるにあたっての心構

えを皆様と共有したいと思います て頂きます 以上、新年に当たっての会長挨拶とさせ



りました。

(3)

とができました。そうこうしているのもつ属され、やっと専門の保健体育に関わるこの体育・健康教育全般を所管する部署に配



学校長挨拶

第24代校長 7

坂

田川高等学校統括校長を拝命いたしまし 型 助まして、誠にありがとうございます。 と をはじめ墨水会会員の皆様方には、日頃よ 屋 をはじめ墨水会会員の皆様方には、日頃よ 屋 をはじめ墨水会会員の皆様方には、日頃よ 屋 をはじめ墨水会会員の皆様方には、日頃よ 屋 の本校の教育活動に対し御理解御協力を は の本校の教育活動に対しの理解のがとうございます。 こ の本校の教育活動に対しの理解のでは、日頃と は の本校の教育活動に対しの理解のでは、日頃と は のより感謝申し上げます。

さて、校長就任の挨拶に代え、自己紹介

大変さと楽しさを味わう貴重な時間とな大変さと楽しさを味わう貴重な時間とな大変さと楽しさを味わう貴重な時間となり、そのといれた。このことがきっかけとなり、その後もは島しょ地区の定時制高校に赴任することになりました。当労青年の学びの場やへき地教育に関わったあと、多摩地区の全日制普通科の高校に転勤することになります。その学校は新設校で何をするにも初めてのこと、新たなことにチャレンジするめてのこと、新たなことにチャレンジするとでき、新たなことにチャレンジするがでのこと、新たなことにチャレンジすると、おいただきます。私自身も皆様と同様、都立高校の出身者で始めたバレー

を新設することになります。当時私はまだの先導的役割を担うため、都立の総合高校にあり、東京都が都道府県立総合学科高校にあり、東京都が都道府県立総合学科高校にあり、東京都が都道府県立総合学科高校の学科は、普通科と専門学科ふ当時高校の学科は、普通科と専門学科ふ

日でした。
日でした。
日でした。
日でした。
の総合学科高校新三十代半ばでしたが、その総合学科高校新三十代半ばでしたが、その総合学科高校新三十代半ばでしたが、その総合学科高校新三十代半ばでしたが、その総合学科高校新三十代半ばでしたが、その総合学科高校新三十代半ばでしたが、その総合学科高校新

難の日々で、毎朝寝汗をびっしょりかいて 敬意を表され、それに応えるための力量が ります。当初は高校との学校文化やお作法 終え、都教育庁に転勤となります。東京都 いたことを思い出します。五年間の勤務を 日でした。課題対応も一難去らずにまた一 れを補う時間が足りず忸怩たる思いの毎 身についていないことを痛感しつつも、そ ず、幼稚園・小中学校の管理職や教員から ました。高校出身の指導主事にもかかわら の違いから外国に来たような感じさえし る立場として学校支援に関わることにな 教育課程諸学校の教育課程を指導監督す 教育委員会に配置され幼稚園教育と義務 ました。翌年、正式に指導主事として地区 研修生として教育行政の舞台裏を垣間見 部総務課庶務係という部署で一年間長期 し数回の挑戦を重ね、 あることを契機に指導主事選考を受験 東京都教育庁総務

> 学校経営支援センターの統括学校経営支 部隊として取り組みました。 な組織による新たな仕組みや制度を整備 は相当の労力と時間を費やしました。新た すが、学校現場の理解や信頼を得るために 向上することを目的に設置された機関で め細かな学校経営支援を行い教育の質を ゴーの繰り返しでした。同センターは、 援主事を任されるなど、タッチ・アンド・ 準備状況が芳しくなく、急きょ応援に入る 開校を予定している区立中等教育学校の し、運用の不具合を改善する三年間、 さん作業が佳境を迎えていた十月末、来春 かの間、薬物乱用防止教育の指導手引の編 ことになりました。開校直前の二月に都庁 、戻り、その後四月には新たに設置された 前線 き

このあと自分はどうなるのだろうと激教育委員会の教育指導課長として戻ることになります。地域の学校の教育活動や地せ付かり、教育委員会の教育指導課長として戻ることになります。地域の学校の教育活動や教性民対応を含め、義務教育課程諸学校における安定的な教育を円滑に進める業務に住民対応を含め、義務教育課程諸学校における安定的な教育を円滑に進める業務にはった。このは東日本大震災が発生したときです。区内が混乱の中で児童生徒の安全を確保し、内が混乱の中で児童生徒の安全を確保し、内が混乱の中で児童生徒の安全を確保し、内が混乱の中で児童生徒の安全を確保し、内が混乱の中で児童生徒の安全を確保し、内が混乱の中で児童生徒の教育活動に復旧するというと思いた。

れたのかと疑った次第です。廃校計画のなたのに、いきなり廃校準備のために配置さした。やっと校長職を務めさせていただけ制の競争のなか風前の灯のような状況でで近くに複数の中学校が位置し、学校選択で近くに複数の中学校が位置し、学校選択で 検長 職として 初め て勤務した のは 校長 職として 初めて勤務したのは

しくも感じております。したが元職員として関われたことを誇らし生徒数も増加しました。一時ではありましの学校も今では人気校のひとつに変貌いことを知り募集活動に力を注ぎました。

京都がセーフティ・ネットとして設置し 活を柔軟に送り高卒の資格を獲得する東 制の生徒は土曜日にスクーリングのため 種類の時程を選んで生活しています。通信 束ねるお役目をいただきました。昼夜間定 す。都立の中高一貫校とは異なるコンセプ の中等教育学校に転勤することになりま の策定や開設準備の応援に関わった区立 だきながら奮闘してまいりました。 シャルワーカーなど専門家のお力もいた 少に何ができるかをカウンセラーやソー た学校です。不登校生徒や中途退学者の減 様な生活スタイルや事情に応じて学校生 高校生活が完了しなかった生徒のため、多 たような感じすらしました。様々な事情で 登校してきます。四つの学校の校長になっ 時制の生徒は、朝から午後九時半頃まで三 定時制課程と通信制課程を有する学校を の異動となります。多摩地区にある昼夜間 実績を具現する学校経営に従事しました。 トで、キャリア教育と高いレベルでの進学 それもつかの間、また「特色ある学校」へ 中学校二か年の勤務の後、 再び、

そして、この度御縁がありまして本校にとます。諸先輩は話になることになりました。長きよきないただきながら、地域の小中学生が憧れる学校、憧れの高校生になれるよう更に磨きをかけてまいりたいと存じます。諸先輩きをかけてまいりたいと存じます。諸先輩もをかけてまいりたいと存じます。

平成三十年度(第九十六回) 墨水会総会を開催

飲食と世代間を超えた歓談で盛り上がりました。

浩平 小川 墨田川18回



て開催されました。

第96回総会が上野の東天紅に

10月6日の土曜日、

墨水会

けました。 妻会長の挨拶で開会。 午後1時より定期総会が泉 当日は風のない晴天に恵ま 多くの会員に参加いただ

場一致で承認されました。 例年通り、昨年度の活動結 会計報告があり出席者満

の講演が行われ、「教育概略 蹊大学名誉教授髙木新太郎氏 今年は、七高13回卒業で成

史と大学の変遷」についての講話を頂きました。 定期総会終了後、 総会会場隣に場所を移して懇親会を

1. 第95回墨水会総会

平成29年10月7日

於

上野東天紅

親会がスタート。 が参加し、海谷顧問 懇親会からの参加者を含め103名(周年会員23名) (七高1回)の開会挨拶・乾杯で懇

今回は例年の懇親会アトラクションはありませんでし

各年代ごとに分かれたテーブルを囲んで、

しばし

之氏による癌についての講演が行われました。そして、今年は18回卒業の森山紀会計監査報告が行われ、全て承認されま

拶の後、例年通り事業報告、

会計報告、

会が開催され、会長挨拶、美汀会会長挨80名の出席者のなか、午後1時より総

亜希子さんを中心とした4名の女性によした。その後懇親会に移り、59回の晝間

や活動報告等がなされ楽しいひと時を過るフルート演奏を拝聴し、又各期の紹介

ごし4時すぎに散会しました。

した。 も元気で再会することを祈念しての三本締めで散会しま 挨拶の後、会員それぞれが一年ぶりの旧交を温め、 い上げ、最後に前会長の井上顧問(3回)による閉会の 約1時間半の短い時間でしたが終盤に恒例の七高応援 校歌を鈴木憲康氏(18回)の指揮のもと高らかに歌 来年

の周年会員(本年は12・2・3・42回卒)等をお誘いの きにてご連絡いたしますので、ぜひ同級生やお知り合い 日・日曜日)皆様へは、例年の通り9月初旬に往復はが 説明会が重なり、学校長・学校関係者等の出席が叶わ ご参加くださいますようお願いいたします。 今年は開催日の変更が予定されております。 ここ数年10月第1週目の土曜日に行う総会と学校 ① 10 月 6

平成30年度

平成29年度総会(10月7日)

~平成30年10月5日

墨田川10回 難波 直人

4

第1回常任幹事会兼忘年会

もまじえて、打ち合わせが行われました。

平成29年12月18日

於

浅草今半本店

24名の参加者で先日の総会の会計報告

の後、来年度の総会について話し合いま き焼きを食べながらの楽しいひと時を過 した。その後、

忘年会に移りおいしいす

5. 第3回広報委員会

ごし3時間後散会しました。

平成30年1月10日

於

同窓会室

校正と割り付を行いました。 7名の委員が出席し、集まった原稿の

6 平成30年1月30日 第4回広報委員会 於 同窓会室

号の割り付作業を行いました。 7名の委員で全ての記事の校正と、 25

7. 第5回広報委員会

2. 第1回広報委員会

平成29年11月30日

於

同窓会室

平成30年2月8日 於 同窓会室

業を行いました。 た墨水会だよりの原稿の点検(校正) 6名の委員で㈱サラトより送られてき

8. 役員会

同様のものを㈱サラトと契約し発刊する事 発刊にむけて1回目の会合が行われ、昨年

7名の委員が出席し、墨水会だより25号

になりました。

平成30年3月10日 於 上海菜館

や役割分担等について話し合いました。 6名の役員が出席し、来年度の活動方針

第2回広報委員会 平成29年12月14日 於 同窓会室

3

6名の委員が出席し、㈱サラトの担当者

(5) 平成31年3月1日

氏が参加。

その他

楽水寮視察

[平成29年10月10日]

夏期宿泊費の精算と報告。谷澤・清澤

9 第2回常任理事会 平成30年4月27日

於

の墨水会だより25号を渡し散会しまし れました。最後に各期の幹事に必要枚数 する)又、2寮の運営について話し合わ て(昨年と同様の方法で東天紅にて開催 29名の出席者で、 今年度の総会につい

10 · 役員会

平成30年7月5日

於 イーストタワー内茶店

とで総会時の講演依頼と内容について話 し合いが行われました。 4名の役員と墨田川13回髙木新太郎氏

第3回常任幹事会 平成30年7月9日 於

11

唱祭についての説明がなされました。 て話し合われ、髙木新太郎氏に講演をお いする事になりました。又七高祭、 27名の出席者で開会され、総会につい 合

. 第 4 回常任幹事会 平成30年9月3日 於

12

明がありました。最後に総会の往復葉書 の七生寮の利用状況等(102名)の説 祭・合唱祭について話し合われ、又今期 を各期の幹事に配って終了しました。 28名の出席で開催され、総会・七高

楽水寮視察

[平成30年4月2日]

[平成29年11月6日]

を行いました。谷澤氏が参加。 状況確認等星野屋の担当者と打ち合わせ 火災報知機の点検、 1号室の雨漏りの

学校運営協議会

[平成29年11月27日]

妻・清澤氏が出席しました。 校長室にて開催され、墨水会より泉

楽水寮視察

[平成29年11月28日]

点検等を行い、又10月・11月の宿泊費の 精算を行いました。谷澤・清澤氏参加。 トの取付等の作業や、各室のエアコンの 男女のトイレに1つずつウォシュレッ

美汀会新年会

[平成30年1月20日]

墨水会より8名出席しました。

墨水会だより25号完成 [平成30年3月5日]

3千部

墨田川高校卒業式

[平成30年3月10日]

長が来賓挨拶を行いました。 墨水会より7名出席しました。泉妻会

七生寮視察

[平成30年3月16日]

屋根・天井の修理について話し合い、見 積と修理を依頼しました。海谷・谷澤氏 本多工務店と雨漏りの状況点検を行い

行いました。谷澤・清澤氏が参加。いました。又今年度の管理契約の更新を 12月から3月までの宿泊費の精算を行

[平成30年4月7日]

七生寮視察

[平成30年5月16日]

が参加。 説明を行いました。海谷・谷澤・清澤氏 し、6月に行う予定の寮の修理について 星野屋と今年度の管理契約の更新を

美汀会歓送迎会

[平成30年5月19日]

墨水会より9名出席しました。

七生寮視察

[平成30年6月18日]

た。谷澤・清澤氏が参加。確認と火災報知機等の点検を行いまし 本多工務店と待ち合わせ、工事終了の

財)七星会理事会・評議委員会

[平成30年6月28日]

監査1名の11名が出席しました。事業報 告、会計報告が行われ、来年度より楽水 人2千円)が承認されました。 寮の使用料の変更(年間大人3千円・小 墨水会より理事5名、評議委員5名、

楽水寮視察 [平成30年7月17日]

月までの宿泊費の精算を行いました。 いて打ち合わせを行い、又、4月から6 夏期休業中の宿泊(予約状況等)につ

七生寮開寮準備

[平成30年7月24日・25日]

ッカー部のOB4名も手伝いに来てくれ 5名が参加しました。又、24日にはサ 開寮準備作業を行いました。

七生寮開寮

[平成30年7月26日~8月26日]

今年度は大人151名、子供13名の合

墨水会より3名出席しました。

七生寮視察

用者がありました。

計164名(昨年102名)と多くの利

[平成30年8月26日・27日]

食堂で懇親会を

行い翌日散会しました。 14名の参加者があり、

[平成30年8月27日·28日]

七生寮閉寮作業

業を行いました。 墨汀会の2名の協力を得て、 4名で作

楽水寮視察

[平成30年9月11日]

た。谷澤・清澤氏が参加。 7月8月の宿泊費等の精算を行いまし

[平成30年9月15日・16日]

示等を行いました。 今回から美汀会と同じく会議室にて展

した。 名の役員が参加し、墨水会の活動や、 寮についてパネル等を利用して説明しま 1日目には10名の役員が又2日目には7 前日の準備には3名の役員が参加し、 2

を実施し配りました。 以上用意し、来場した人達にアンケート 今年も宮部みゆきさんの本を100冊

七生寮視察

[平成30年9月18日]

敷布等クリーニングの受け取りと精算 閉鎖作業を行いました。

[平成30年10月2日]

東天紅の担当者と打ち合わせを行い、 荷物の搬入を行いました。 6名の役員が出席し総会開催について 又

平成29年度 墨水会会計報告

1

1

収支計算書 (平成29年度)

平成29年7月1日から平成30年6月30日まで

1 収入の部

(単位:円)

科 目	金 額	摘	要
29年度卒業生入会金	2,464,000	308名×8,000円	
名簿代(29年度卒)	1,232,000	308名×4,000円	
名簿販売	4,500	1∰	
寄付金	1,301,511	71名と1団体	
利子	17,006		
当期収入合計(A)	5,019,017		

2 支出の部

科 目	金 額	摘要	
墨水会会報費	526,930	3,000部	
総会懇親会補助費	417,808	3 案内葉書代他	
小冊子名簿代	110,786	5 350部	
校歌祭費	124,793	多加費、広告代	
文化祭費	28,994	1 本代等	
通信費	156,670) 切手代、郵送代	
会議費	321,915	5 常任幹事会、広報委員会、役員会代	也
渉外費	70,300	美汀会、墨汀会関係	
寄付金	1,000,000) 七星会へ寄付	
事務委託費	671,000) 小荷田さん、谷澤さん給与・交通費	ŧ
雑費	99,651	細江氏叙勲祝い、書道部へ寄付、事務室への粗	品
当期支出合計(B)	3,528,847	7	

3 当期剰余金の部

科目	金	額	摘	要
当期収入合計	(A)	5,019,017		
当期支出合計	·(B)	3,528,847		
当期収支差額(A)-	- (B)	1,490,170		
期首在庫品(C	()	3,880,000	970冊×4,00	0円
期末在庫品(口))	2,644,000	661冊×4,00	0円
当期剰余金 (A)-(B)-(C)+	- (D)	254,170	前期剰余金	△ 879,294

繰越金計算書

前期繰越金	30,216,990	
当期剰余金	254,170	
次期繰越金		30,471,160

以上のとおり御報告申し上げます。

平成30年10月6日

 墨水会
 会長
 泉
 妻
 秀
 一

 墨水会
 会計
 谷
 澤
 尚
 樹

開始残高

平成29年7月1日

資産の部		(単位:円)
定期預金(一般口座)	16,000,000	
〃 (寄付口座)	0	
普通預金(一般口座)	5,834,513	
〃 (寄付口座)	4,356,073	
現金	123,324	
仮払金	23,080	
在庫品	3,880,000	
資産の部合計		30,216,990

2 繰越の部

繰越金 31,096,284 前期剰余金増加額 <u>△879,294</u> 繰越の部合計 30,216,990

閉鎖残高

平成30年6月30日

資産の部		(単位:円)
定期預金(一般口座)	16,000,000	
〃 (寄付口座)	0	
普通預金 (一般口座)	6,848,769	
〃 (寄付口座)	2,657,604	
現金	314,312	
仮払金	6,474	
貸付金	2,000,000	
在庫品	<u>2,644,000</u>	
資産の部合計		30,471,159

2 繰越の部

繰越金30,216,990当期剰余金増加額254,170繰越の部合計30,471,160

監査報告書

墨水会定時総会議長 殿 平成30年10月6日

平成29年度墨水会収支計算書及び諸帳簿関係書類を監査した結果、その数字は正確であり、かつ正当であった。

各帳簿、領収書、証拠書類の保存整理も整然としてあったことを 御報告申し上げます。

墨 水 会

 会計監査
 宮本雄司

 会計監査
 石井

役員一覧

会 長	泉妻 秀一	高 8 回
副会長	大木 善夫	中 20 回
//	梶原 徳二	高 4 回
//	難波 直人	高 10 回
//	横井 正男	高 13 回
//	谷澤 尚樹	高 15 回
//	竹鼻 宏子	高 15 回
//	加藤多恵子	高 15 回
//	清澤 健一	高 17 回
//	小川 浩平	高 18 回
//	高田まさ江	高 18 回

副会長	出羽 邦夫	高 23 回
//	山内 雅哉	高 30 回
//	宮本 雄司	高 30 回
幹事長	山内 雅哉	高 30 回
副幹事長	藤原 英明	高 43 回
会 計	谷澤 尚樹	高 15 回
会計監査	宮本 雄司	高 30 回
//	石井 温	高 31 回
顧問	海谷 利宏	七高1回
//	井上 常一	高 3 回
相談役	内田 博万	高 4 回

教育概略史と大学進学の変遷(要約)



墨田川13回 **髙木新太郎**

1. 第二次大戦前の教育略史

1858年 福沢諭吉が蘭学塾を開設、1868年に慶応義塾を

開設。

1872年 「学制」発布。

1877年 東京開成学校、東京医学校を母体として東京大学

を創設。

1886年 帝国大学令、師範学校令、小学校令、中学校令を公

布。「学制」以来の主要な4つの学校を基本とした

方針は第二次世界大戦まで続いた。

1890年 教育勅語を発布。

1897年 京都帝大の設置を受けて、東京帝大と改称。

1899年 第二次中学校令、高等女学校令、実業学校令の公

布。中等教育の多様化・複雑化。

1900年 第三次小学校令を交付。日本で初めて四年制の義

務教育制度を確立。1907年に六年制へ延長され

た。

1920年 慶応義塾、早稲田、同志社等の8校が、初の私立大

学として認可された。従来まで制度上は「専門学

校」だった。

2. 第二次大戦後の教育略史

1947年 教育基本法、学校教育法の制定。六・三制が実施された。

1948年 新制高等学校が発足。新制高校は高校三原則を重

視したが、不十分だった。

1949年 新制国立大学の発足。私立大学も本格的には1949 年度発足。一部の私大は1948年度発足。

1952年 中央教育審議会の設置。2001年に改訂。

1963年 教科書の無償制を実施。同時に教科書の採択権が

教員から教育委員会へ移行した。

1979年 国公立大学の共通一次学力試験の実施。1990年

に大学入試センター試験となった。

1987年 臨教審の最終答申。これが1998年の中等教育制度

等を生んだ。

1991年 大学設置基準の大綱化。大学カリキュラムの大幅

な自由化と大学自身の自己点検・評価の義務を課

した。

2006年 新教育基本法の成立。

3. 旧制中学校の旧制高校への進学

旧制中学は5年だったから、通常は5年で高校入学となった(旧制高校は現在の大学の教養課程に相当)。しかし、中学4年で高校受験資格があったから、秀才は4年で高校へ入学できた。岡田孝一『東京府立中学』では、昭和初期(1928~37年)の府立中学の高校への入学者等を調査した(浪人は含まない)。この時期の府立中学の高校進学は一中(日比谷)と四中(戸山)の争いだった。10年間の平均人数(カッコ内:人)は四中(88.6)、一中(75.1)、五中(小石川、45.5)等の順だった。三中(両国、23.4)と七中(墨田川、20.2)は大差なく、多くなかった。市立一中(九段、26.3)、同二中(上野、17.8)は

それほど多くなく、私立の開成(55.3)、麻布(33)は健闘した。

他方、小林哲夫『東大合格盛衰史』には、この頃(1934~42年)の旧制一高への入学者累積数(カッコ内)がある。両書は定義が違うが、上位3校は一中(430)、四中(234)、五中(207)で、3中学は一高進学でも強かった。三中120人(5位)と七中22人(17位)は差があった。

4. 東大合格者数から見た墨田川高校の変遷

戦後は東大への合格者が東京から全国化し、かつ公立から国立大付属・私立校へシフトしつつある。前掲の小林著では1950~2009年の60年間の東大合格者累計も示した。順位(カッコ内)を示すと、日比谷(8)、西(9)、戸山(11)、小石川(16)、両国(25)、上野(55)、九段(93)、墨田川(189)、小松川(265)、江戸川(551)等。

墨田川の場合、東大合格者が比較的多かった時期は二つあった。第一は1950年代前半で、50年8人、51年11人、52年11人、54年6人、55年6人。第二は学校群制度の導入(1967年)直後の数年間で、墨田川は両国・小松川と一つの群となり、最初の東大受験組は1970年だった。70年11人、71年13人、72年13人、73年10人、74年13人、75年8人。これは七中時代の進学志向と制度改革の影響を示唆している。

5. 最近の墨田川高校の状況(1988~2018年)

東京都は高校をいくつかにグループ化した。進学指導のグループは(A)重点校、(B)特別推進校、(C)推進校、の合計27校。(A)が最上位で都が重視する。(D)中高一貫グループ10校も進学を目的とした注目グループである。旧第6学区(03年に学区制廃止)では(A)ゼロ、(B)小松川が(C)から昇格、(C)墨田川・城東・江戸川、(D)両国だった。

墨田川・小松川・城東・両国の4校の大学進学を10年毎(1988~2018年)に比較した。対象は国公立が東大・東工大・一橋・筑波・埼玉・千葉・横国・都立大で、私立が早大・慶大・上智・東京理科・明治・青学・立教・中央・法政・学習院・成蹊・日大である。詳細は略すが、全体に両国が頭抜けて多く、次いで小松川、城東、墨田川の順だった。これは1988年の時点でも同傾向だったが、18年に小松川が伸びた。墨田川は2014~16年に進学が上昇して城東に近づいたが、18年の数値を見ると一層の健闘を期待したい。

東大へは両国が4時点とも合格者を輩出し、他の3校は空白(ゼロか)だった。以下、4時点を通して墨田川と城東を比較しておく。両校とも合格者が比較的多い国立は埼玉大と千葉大で、埼玉大はやや城東、千葉も城東が上だった。筑波と都立大は墨田川が上だった。私立は早大が互角で慶大は墨田川が優勢だが最近は少ない。墨田川が優勢な私立は上智・青学・立教で、互角は学習院。他は城東が上。3位争いの形で述べたが、ライバル間の競争は重要で、一層の発展を望む。

野の春を忘れることは出来ません

り着きました。道々、母は私に七中へは浅草学業を再開していた都立第七中学校へたどを急ぎわたり、言問小学校の一部を借用してを急ぎわたり、言問小学校の一部を借用してが人を恨んでも仕方ない。母親の機転で、向

た。朴歯の高下駄をならして歩き、汽笛を鳴らうだぞ」とひそかに教えられて胸を張りまし3月、お陰様で無事合格。「いい成績だったよ方の面影は未だに思い出すことが出来ます。

して走ってくれた汽車通学と、緑なす大崎平

『私の疎開と都立七中』

墨田川4回梶原徳一



叔父の好意で独り宮城和19年3月末、母の大学な4学年を終えた昭まれ、浅草の松葉国民まれ、浅草の松葉国民

た。放課後の時間を遅くまで指導された先生 希望者をあつめて入試の特訓が始まりまし 共にそのまま岩出山町に残り、土地の級友と 東京大空襲をうけた両親たちが命からがら 県仙台市に疎開しました。翌春、3月10日の ている鉄道沿線の町々が、この古川中学への 同じように中学校への進学を目指しました。 放送で、第二次世界大戦は敗戦で終わりまし 宮城県の岩出山町へ私も一緒に再疎開しま 避難して来て、母の妹の嫁ぎ先の縁で、同じ 人学を競っていました。2学期に入って、進学 ていました。古川から東西の支線として伸び に戻りましたが、国民学校6年生の私は母と た。やがて父は家業再建の道をもとめて東京 した。そして、その8月15日、天皇陛下の玉音 市に県立第三番目の学校として伝統を誇っ 目指す中学校は仙台から4~5キロ北の古

りました。浅草区の隣の下谷区金杉町には焼 てる拠点を築きました。やれやれと我に返っ なことでした。51坪の土地を整地してから、 がら根っこごと掘って焼き捨てるのは大変 メリカの草が生えているんだ。などと話しな なっていました。アメリカの爆弾のお蔭でア 松葉町の焼け跡に通う日々が始まりました。 しょうか。転校先は歩いて通うに最も近い 京に引越して来たのが7月末ごろだったで らぬのが、零細企業を志した両親の決意で の意向です。小なりとはいえど機械の修理 けなかった民家が残っていて、そこに間借り 心配で母と上野中学へ駆けつけました。その に尋ねると、未だ出来ていないという返事。 て転校の手続きをやってくれると言った人 父は独力で6尺のヌキ板を組み合わせ、鋸を セイタカアワダチソウ一色の原野のように した。馴染み浅いわが「古川中」と別れて、東 工場を復活して自立の道を立てなければな して焼け跡の整理をしなければという父親 人れずに2坪の小屋を立上げ、自宅工場を建 「市立上野中学」と決めて、家族4人下谷から 7月に入って、突如、東京へ帰ることにな 焼け跡はほぼ一年半前の焼け野原から、

> 学の教科書を出して眺めました。1学期だけ 思いました。御礼を申し上げて、松葉町の小 救いのチャンスを投げていただいたのだと き、「受けます、是非お願いします」と即答し 受けてみるかね」と言われたんです。半ば驚 られて、「実は、あす転入試験があるんだが、 がおいでになり、事情を説明しますと、「い 校だと思うよなどと励ましてくれましたが、 の優秀な人たちは行ってるようだよ、いい学 習ったページをめくり、空を眺めるだけでし 見当もつきません。ただパラパラと古川で かも解りませんし、転入試験がどんなものか の授業で、七中ではどこまで教わっているの 屋に急いで取って返し、木箱に詰めていた中 ました。どんな試験か解りませんでしたが、 の時僕の内申書をあらためてご覧になって ならないのですか。」と伺いました。先生、こ す。」と言われます。何とかお願い出来ないで や当校も転入受け付けは終わっているんで 学の存在すら頭の中には在りませんでした。 都電も未だ動いていないその頃、比較する中 いらしたのかどうか、じっと僕の顔を見つめ 来ませんと、僕は1年、来年まで待たないと しょうかと母も必死。私は「先生、もし転入出 いざ伺ってみると恰幅の良い大きな先生

翌日、定刻に出席し、各学年別に確認され、翌日、定刻に出席し、各学年別に確認されました。大体は書けたようでしたが、英語の一問が出来ません。What is a cow? に対してどう答えればよいのかが 送に音を挙げて諦めようとしたときに、前の人の答案がちらりと目に入ってしまったの人の答案がちらりと目に入ってしまったのです。It is a animal と書いてあるんです。あるそうかと思いましたが、 animal の不定冠あそうかと思いましたが、 animal の不定冠あそうかと思いましたが、 animal の不定冠あそうかと思いましたが、 animal の不定冠あそうかと思いましたが、 animal の不定冠あそうかと思いました。

ており受付は出来ませんという話。あの頼ん結果何と、転校の申し込み期限はすでに過ぎ

来ませんでしたが、このご恩は生涯忘れませて提出しました。未だに恥じるカンニングでしたが、合格させていただきました。その後とがわかりました。一度だけ御礼のご挨拶をし上げただけで、ご退職の折のご挨拶を引し上げただけで、ご退職の折のご挨拶を割は an のはずだと、It is an animal と書い

合い、多くの代えがたい友人を得ました。 のせいで、一年上の田口栄一先輩(三菱レイ せていただきましたが、あの時瀧澤先生の独 きた。成績優秀のようだから諸君もよろし の授業は担任の山口国松先生(英語)でした 宏(日本郵船副社長)、髙原須美子氏を始めと ました。おかげで石原慎太郎、尾身幸次、髙橋 ヨン元社長)のアドバイスで東大から転向し も、浪人はさせないと言われた母親のお託宣 日の私がここに居るのです。一橋大への入学 転入試験でしたがポイントの一つを加えて 断のご決断のお蔭で、また、やや後ろめたい く頼む」と紹介されました。誠に率直に書か が、「梶原は宮城県・県立三中から転校して して、花の31年組といわれた同学年にめぐり いただいたに違いない山口先生のお蔭で、今 転入後は1年1組に配属され、その初めて

学恩に対し心から御礼を申し上げる次第で学恩に対し心から御礼を申し上げる次第で生への尽きぬ感謝と、東京府立第七中学校のち、このようなチャンスをくださった瀧澤先とは出来ません。私自身の誇りは然りながとは出来ません。私自身の誇りは然りながとは出来ません。私自身の誇りは然りながとは出来ません。私自身の誇りは然りながりながのできぬ感謝と、東京府立第七人の尽きぬ感謝と、東京府立第七人のようなが、原れていた。

認められており、お互いに食

墨田川12回 期会・クラス会

墨田川高校=七高 |校の発展を願って今年も! 一壽

、世代を超えて集まりました。 昨年から集い始めた「仲間」 が、 今年

得て「七高元気会」を催しました。 まった師走の七日に、アサヒビール直営の 本社ビル二十二階にて、十五名の参加者を のラッキーセブンを寿ぎ、くれも押し詰 七十七歳、いわゆる「喜寿」を迎えます。そ 今回は、墨水会総会で、会員の髙木新太 墨田川高校十二回生は、満年齢で

郎さんが講演を行うということで、三名の 会員が総会に出席いたしま

時、「科学園」(現在の第二校 の方がおられ、久しぶりの再 舎の奥)と呼ばれていた部員 達が在籍しておりました当 集っておりました。特に、天 があり、それぞれ三区分した た。科学園には生物部、 会を果たすことが出来まし 文部と気象部は、 した。その席で、奇しくも、私 室があり、 気象部の三部合同の建物 相互に仲良く 夜間観測が 天文

> た。 顧問の先生と共に毎年出掛け、食事や行動 おりました。さらには、軽井沢の「七生寮」 料を調達しあったりして、徹夜観測をして を共にした「心の通い合った」仲間達でし

らなる母校の発展を全員で願った次第で 案等(星野リゾートとの提携案)があり、さ 母校の寮のあり方等について、有意義な提 散歩を連想させる夜景の中、 を眼下に、スカイツリーを真横に臨む空中 気会」に参加、当日は、露伴先生が「汪々と の会員が入会し、そのうち三名が、「七高元 して海にいる」と、謳われた隅田川(大川) 総会の席での呼びかけに呼応して、五名 歓談が弾み、

仲間さらには、同期生に す。これを機に、科学園の たら幸いです。 す。ご連絡いただけまし とを信じて、交流を密に 発展を支える力になるこ の集いを発展させたいと 積極的に声を掛け、会員 お待ち申し上げておりま お仲間の参加を心より してまいります。多くの かな交流こそが、母校の 念じております。ささや

墨田川15回 墨田川 昭 高校

和38年3月卒業 C組クラス会報告 鳥山 浩

ヤッパ「3C」のまんま 平成29年11月11日(土)13:00~ 東京スカイツリー31F 国見にて

準主食。デオドラントな世間はわたり難い 切のピースを2本やる。いつの頃からか嗜 のでひと安堵。 高みを流れていた。荒れ模様の予報だった み、一度も中断せず半世紀を超え、今では 6Fに途中下車。 モチロン喫煙目的だ。 両 上駅だ。地下駅で天候はさっぱり判らな い。31階の会場に向かう前にツリー入口の スカイツリー駅に定刻3分前着。古の押 雨上がりの日射しは澄み、糸雲が空の

版社に60年奉公した野 君と学校事務一筋 機関長を永くやったC 口 球部・演劇部のB君、今 めた元庭球部のA君、出 オーダーをとっていた 会社の欧州支店長を務 と名前がつながる。損保 定13名が揃い、徐々に顔 入口にはすでに出席予 「の2人はもう飲物の の幹事、海外航路の 10分前の31Fの会場

> う定評だった。今もきっとそうだ。 強い目をしている。C組は女性が元気とい 性陣は、みな一様に下町の「おっ母さん」の オペからの生還譚を説明図付で承った。女 た。後で旬日前の4時間を超える大動脈 加は山岳部の猛者で沈着鉄壁のT君だっ

明だ。5年前と異なり仕事の話は殆ど出な ても妻や子ではない。もっぱら孫たちであ 臓の不具合と多士済々。次が家族。といっ おしゃべりが続く。なにか懐かしい雰囲気 い。あちらで2人、こちらで3人と勝手な いグランパであり、グランマであるかの証 れ」。高血圧、糖尿病、神経痛、骨粗鬆症、心 宴の話題は、まず第一が「病と二人連 落ち着く先は自分がいかに素晴らし

20年3月生まれの〝戦争チョボチョボ派〟。 昭和38年卒の仲間たちは19年4月から

ものだ。 その存在感は薄い。「割を喰っ 数年後から圧し寄せる第一次 ベビーブーマー ているなア」といく度も感じた に圧倒され、絶対数も小さく、 が団塊の世代が

5年後、中野と東中野の間を歩 校舎が目の前に突然出現、 が今でも強く印象に残る。4、 いていると、この木造3階建の 階建の校舎はその年から改築 か小石川グラウンドだったの 予定で、1年次の運動会はたし 入学時、バルコニー付木造3



たらしい。たしか当時の国鉄の研修所か物たらしい。たしか当時の国鉄の研修所か物たらしい。たしか当時の国鉄の研修所か物と短駆の転入生に「七高もまんざらではない」と自尊心をくすぐられた。当時の七ない」と自尊心をくすぐられた。当時の七ない」と自尊心をくすぐられた。当時の七の中田先生)もメンバーも3年間持ち上がり制。このころから「大きな家族」といったり制。このころから「大きな家族」といったり制。このころから「大きな家族」といった方に見える。でも何かあると何となくまとまる、といった具合だ。

後期高齢者入りも目前、みな最前線を退き、栃木に移ったN君なぞは「週に5日はき、栃木に移ったN君なぞは「週に5日はか、な自儘組も。あちらではエレガントに音悠々自儘組も。あちらではエレガントに音悠々自儘組も。あちらではエレガントに音悠々自適に近かったり近かったりだ。タが悠々自適に近かったり近かったりだ。タッで日を送る自分は「憂々自堕落」と、深く反省した。

ともつかない表情を同窓が驚きとも感嘆

最高の盛り上がりは食事の後、記念撮影をでしょ。その右に光っているのがプール。でしょ。その右に光っているのがプール。でしょ。その右に光っているのがプール。でしょ。その右に光っているのがプール。

後」、「二年後、温泉で一泊」、「平日に都心のある。期!平成30年5月。 となく全員がナットク。C組は健在でなんとなく全員がナットク。C組は健在でから5月の平日にしよう」の誰かの声に、がらなく全員がナットク。C組は健在でなんとなく全員がナットク。C組は健在である。期!平成30年5月。

散会前に次回の開催が計られ、「一年

《昭和4年卒》 墨田川高校3年B組

墨田川18回

清田 治史

見覚えのある同学年東天紅の墨水会総会を初めてのぞいた際、昨秋、クラス会幹事になった縁から、上野・「ええっ、クラス会、毎年やってるの?」。

そう、我が3年8組 そう、我が3年8組 との本語 は昭和41年の卒業直 後から毎年、クラス会を欠かさず、働き盛 り期こそ隔年開催と なったが、50代半ばご ろから再び、毎年開催と に戻って今日に至っている。かく申す小生は、転勤・引越し族で、 は、転勤・引越し族で、

がら要領を得ない答えに恥じ入った。ス、昔からまとまりがいいからね」と、我なという不義理の極み。「うーん、うちのクラ

2、3年時の担任だった内田保男先生以2、3年時の担任だった内田保男先生以下2人が参加。直前に都合がつかなくなった仲間も数人いた。和風の味付けが古稀を過ぎた世代にはありがたく、舌鼓をうちながら各人の近況報告に耳を傾けるうちに、
毎年開催の秘訣が少しずつ見えてきた。

いまもご壮健そのもの。総幹事役の青木保之君、玉造敏子さん(旧姓・桜井)ら中軸の存在も大きい。女子は、別にら中軸の存在も大きい。女子は、別にら中軸の存在も大きいを深めている。軽井など普段付き合いを深めている。軽井など普段付き合いを深めている。軽井など普段付き合いを深めている。軽井など普段付き合いを深めている。軽井など普段付き合いを深めている。軽井など普段付き合いを深めている。軽井のある多士済々に恵まれたのだった。さて、そのクラス会、母校の応援歌、さて、そのクラス会、母校の応援歌、さて、そのクラス会、母校の応援歌、さて、そのクラオケ店に席を移してダベリング2次会へ。後任幹事もスムーズに決まり、我が「3年B組伝説」はなお続いていくのである。

(18年度幹事・清田治史、北村常夫)

言

報



七中12回 昭和13年卒業 墨水会 七中12回 昭和13年卒業 墨水会 した。

戴き会の活動をご支援戴きました。 はご高齢にも拘わらず毎回ご出席をはご高齢にも拘わらず毎回ご出席をはご高齢にも拘わらず毎回ご出席を

また地元の墨田区亀沢では、町会長として、昭和43年よりラジオ体操の普及、発展に務められ、国民の健康増進及、発展に務められ、国民の健康増進及、発展に務められ、国民の健康増進及、発展に務められ、国民の健康増進区ラジオ体操連盟名誉会長として、毎回のラジオ体操連盟名誉会長として、毎回のラジオ体操連盟名誉会長として、毎回のラジオ体操を一日も休むことなく年中無休にて務められました。

次第であります。
お元気な氏の姿をもう見ることはお元気な氏の姿をもう見ることは

さんの指揮で「応援歌」3番を歌った後

川の流れのように」の1番を歌いその

た皆川さんの伴奏と墨田川18回の鈴木

来年はもっと検討したいと思います。 ることなくできたので安心しました。 ましたがしませんでした。閉会が遅れ

川の流れのように」は「私の学校でも

歌いたかった」の声がありました。

東京校歌祭について



東京校歌祭実行委員 墨田川17回 健

た。10月27日(日)です。 とれたため杉並公会堂に決まりまし 駅前の居酒屋で反省会をしました。 午後3時でしたので午後4時から荻窪 多くの人の参加お待ちしています。 次回第27回校歌祭は杉並区の後援を



成でした。前半の出演校が持ち時間を

部を歌いました。持ち時間を超えたの まま伴奏をあわせながら「校歌」4番全

ではと気にしましたが、満足できる構

使いきれず10分くらい出演時間が早く

なっていましたので一校くらいオー

援歌の一部をカットするかどうか迷い

ーしても良いと甘い気持ちになり応

副会長の学校紹介の後、今年度卒業し

以上の人が参加しました。横井墨水会

と予想していましたが、実際には40名 総会の返信はがきでは参加者が少ない た。ここでの開催は4回目になります。

(土祝)杉並公会堂にて開催されまし

平成30年度第26回校歌祭は11月3日

墨田川高校の出演は休憩後2番目



美汀会会長 秀彦

芳賀と申します。 今年度、美汀会会長を務めます、

とうございます。 多方面からご支援頂き、誠にありが 日頃は墨田川高校の生徒たちを

がとうございます。 お祭りに花を添えて頂き誠にあり 中、墨水会のブースをご出展頂き、 さて、七高祭では皆さまお忙しい

お迎えする事ができました。 し、翌日に至っては約二千三百人、 かわらず約千八百人の来場を記録 二日間で合計約四千人のお客様を 今年の七高祭は、初日は雨にもか

思われますが、七高祭の盛況ぶりは 学の助成金が始まり、都立高校はそ 近年で一番との事です。 の影響を少なからず受けていると ご存知と思いますが、先年より私

美汀会としても、七高祭名物とな

りました、中学生対象のキャンパス ました。 餅も二日目の午前中で完売となり ツアーはとても人気があり、七高煎

で、会場にご迷惑をおかけしている 状況と伺っております。 別相談では長蛇の列ができるほど は実施しているそうです。毎回、 また、学校説明会も既に30回程度

進み、数年後からは大学入試制度も 時期となるかと思います。 変わり、都立高校にとっては変革の 校風のおかげと感謝しております。 まが今まで築き上げてきた伝統と そのようなお話を伺いますと、 来年度以降、更なる少子高齢化が OB、OGたる墨水会の皆さ

ります。 校創立100周年を迎える年とな また、2022年には墨田 Ш

まのご健勝、墨水会の更なるご発展 す、生徒が輝く高校として末永く歴 厚いご支援を賜りまして、ますま させて頂きます。 史を刻んでいけます様、 を祈念いたしまして、 墨水会の皆さまには引き続き、手 私のご挨拶と また、皆さ

一般財団法人「七星会」(学校・墨水会・美汀会)は、中軽井沢に「七生寮」と房総館山に「楽水寮」の2寮の管理運営をしております。

【利用期間】 申込方法

7月下旬から8月下旬

6月1日より月・水・金曜日に学校事務室にて予約受付

尚、夏季休校中は直接、七生寮にて受付

学校受付: 203-3611-2125 七生寮受付: 20267-45-5672

利用料金 素泊:大人…3,000円(中学生以上)

小 人…2,000円 (小学生) 在校生…2,000円

休憩:大 人…2,000円 小 人…1,000円 在校生…1,000円 厨房利用:1日500円

割引きのあるトンボの湯、 塩壺温泉を で利用下さい

チェックイン:午後2時 チェックアウト:午前10時

利用期間 申込方法

(利用料金)

原則として通年ご利用できます

月・水・金曜日に学校事務室にて受付 夏季の利用予約は6月1日より行います 尚、夏季休校中は直接、楽水寮にて受付

学校受付: 203-3611-2125 楽水寮受付: ☎0470-29-0127

素泊:大人…3,000円(中学生以上) 小 人…2,000円 (小学生)

在校生…2,000円 休憩:大 人…2,000円 人…1,000円 在校生…1,000円

・バーベキューセット利用:1日500円

を離れ快適な休暇をお過ごし下さい。

チェックイン:午後2時 チェックアウト:午前10時



軽井沢町大字長倉字赤岩2148 **20**267 (45) 5672



墨田川16回 池野 秀基

思い出話等で盛り上在学中の臨海学校の のOB会の集まりで 数年前、 た。その時この寮後日数人で「楽 サッカー部

水寮」へ行く事になりました。その時この



寮視察

墨田川15回

加 藤多

恵

けました。そしてこの様に改善すればと寮の

にある事に建築家として私は深く感銘を受

あまりにも素晴らしいロケーションの

26

ればと思いお話ししたいと思います。 物語をほんの一部ですが皆さんと共有出来 イメージが沸々と湧き上がりました。その夢

楽水寮は房総半島の先端西側の山影にあ

生寮視察旅行が催さ ~27日に恒例 2 0 1 8 年 8 月 の七

れました。出席者は総

先輩に案内していただき近郊を散策しまし 4名は1日早く軽井沢入りし、先に滞在中の 小諸の布引観音(30分登り続けて体力消 勢14人。我々グループ

> 見事な砂浜があります。そして海へとつなが えると国有地の防風林があり、その先には は庭です。全体はなだらかな下りで、 地は道路に面して細長く、半分は建物で残り るため強風を受けにくい位置にあります。敷

庭を越

遠くにはなんと富士山が見えます。砂浜

耗)や上田方面の戦没画学生慰霊美術館の無 たくさんあり自然と文化を充分満喫できる **話し合いが行われ翌日、27日解散しました。** について、又生徒達のこと、寮運営について等 と思います。 ですがちょっと足を延ばせば興味深い所が しく感がい深い時を過ごしました。車が便利 **| 百館(山間の静かな場所)等を訪れすがすが** 26日夜は会食をしながら学校行事への協力 是非皆様も七生寮を利用して猛暑の 東京

が砂浜です。三方を包まれた形の美しい砂浜

宿舎の前には岩礁があり、その間の1キロ程

の右側には漁港の堤防が張出し、

左側の国民

は「楽水寮」が専用に使える正にプライベイ

ろ貴重です。床下部と高床部をコンクリート 現代ではこの規模の木造の平屋建てはむし いぶ老朽化しています。(昭和36年完成)でも す。残念な事に風雨に晒されている木部はだ と私は確信しました。 てリメイクすれば素晴らしい寮に変貌する えられます。さらに古材や地元の資材を使っ 上手に使えばランニングコストもかなり抑 置は自由に変えられます。井戸水と太陽熱を す。平屋建てなので食堂や風呂やトイレの位 で打設し木造部を補強すれば耐震化できま トビーチ(西洋人の垂涎の的)と言えます。 屋建てであり、とても自然に調和していま また建物は緩い傾斜地に半分高床の木造

らくは我らOB達の共同の別荘か保養所と なると思います。真に価値ある物を時の流れ いと思います。 して使ってこの寮を維持する事を提案した で失くしてはいけません。リメイクしてしば ようです。しかし時代が変われば必ず必要に 残念な事ですが現役生徒の利用は少ない



おかげで、素晴

ています。

く感じました。

体育祭

体育祭実行委員長

3年A組 木 大志郎

そのため自分たち体育祭実行委員会は不 方々の協力の 安でいっぱいでした。しかし、たくさんの 開催されることになる異例の年でした。 センターから変わり浦安市陸上競技場で ような素晴らしい行事です。今年の体育 も特に伝統的で、先生方、生徒、保護者の 祭は例年の会場葛飾区奥戸総合スポーツ 方々や近隣の方々の気持ちが一つになる 墨田川高校の体育祭は三大行事の中で

ものへと変化 じたのは、生徒 そのように感 り素晴らしい ことができた を創り上げる らしい体育祭 していると強 育祭は毎年よ 田川高校の体 して活動し、墨 祭実行委員と と自信を持っ 三年間、体育

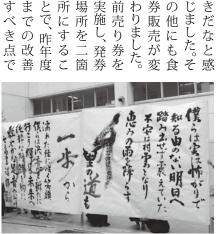
すべき点で までの改善 場所を二箇 前売り券を 券販売が変 とで、昨年度 所にするこ 実施し、発券 わりました。

そして最後に、この伝統の体育祭を後輩 り上げられる行事だからだと思います。 の体育祭に臨めるような、生徒主体で創 年度の体育祭の反省を踏まえて、今年度 いでいってほしいと思います。 たちにはより素晴らしいものへと受け継

「文化祭」

文化祭実行委員長 2年F組 きよか

年度は戸惑わないように計画していくべ ことで慣れないことも多かったので、来 た。その中でも一番大きな変化はデジタ できたことはよかったけれど、初めての だと思います。すぐに結果を知ることが ル投票にして、当日に賞を発表したこと かった新しいことをいくつか始めまし 今年度の文化祭は、昨年やっていな



たと思います。 あった食券販売の混雑の緩和を改善でき

す。 う立場で、昨年度の何倍もやらなくては 動してきましたが、今年度は委員長とい はいけなくて想像以上に大変でした。で スや部活への連絡をまとめたりしなくて るように考えなければいけないし、クラ より仲良くなることもできたと思いま います。特に、総務の人たちとはほとんど いけないことがあり、少しでも良くでき 一緒にやっていたので、文化祭を通して 委員で協力して効率よくできたと思

合唱祭」

合唱祭実行委員長

もいるため、最初は練習が思うように進 中心として生徒が主体となり行う行事 まず、委員は試行錯誤を繰り返し本番ま 各クラスで課題曲、自由曲の2曲を短い です。今年度は12月21日に葛飾シンフォ にある程度形にはなってくるものです。 を立てます。練習を繰り返していくうち でに何とかして曲が完成するように計画 合唱に前向きなイメージを持たない生徒 練習時間で完成させ、発表します。中には ニーヒルズで行われました。一、二年生が 墨田川高校の合唱祭は、実行委員会を

> ます。 徐々にまとまっていく歌声を聴いたとき の達成感は素晴らしいものだと実感でき

一年生の時も文化祭実行委員として活

合唱祭





と、クラス全員が共通の目標を掲げ、それ と思います。 目に見える形で全員が実感できることだ に向かって協力し合い努力した結果が、 合唱祭を行うことの利点は何かと考える 合唱祭を開催しない学校がある中で、

で、合唱祭を開催した意味があると思い に高め合うことを他の場面に生かすこと ができたのではないでしょうか。お互い が充実したクラスの団結を感じること 祭。順位はついてしまいますが、それぞれ 二年生にとっては人生で最後の合唱

東京都立墨田川高等学校

部活動等活動狀況

墨田川55回 野﨑 智

水泳部

関東高等学校水泳競技会に出場し好成績を残しました。特に男子100mバタフライ、女子100m平泳ぎ、400mメドレーリレーについては全国大会出場権を獲得し出場しました。

全国高等学校水泳競技会(日時:平成30年8月18日(土)から 会場:日本ガイシアリーナ(愛知県名古屋市))

男子100mバタフライ 予選35位

女子100m平泳ぎ B決勝8位(16位入賞)

女子400mメドレーリレー 予選55位

女子バスケットボール部

東京都高等学校女子バスケットボール夏季大会 Cブロック 優勝

剣道部

東京都高等学校秋季剣道大会 女子 I 部 団体戦で敢闘賞をいただきました。

男子バスケットボール部

墨田区バスケットボール協会杯高等学校大会で優勝しました。

柔道部

東京都学年別柔道大会 二年の部で都ベスト16になりました。

女子バレーボール部

東京都新人選手権大会予選、兼新人リーグ戦 第2位(4勝1敗)になりました。

音楽部

NHK全国学校音楽コンクール東京大会において銅賞をいただきました。

演劇部

城東地区新人デビュー・フェスティバルに参加し、優秀賞・生徒審査賞第1位をいただきました。

書道部

書道部は昨年度までは同好会でしたが、今年度より部に昇格することが出来ました。部員は6名ですが、石出先生のもと活発に活動しています。今期は高円宮杯日本武道館書写書道大展覧会に出展し、日本武道館奨励賞、日本武道館賞、大会奨励賞入賞、特撰入賞など多数の賞をいただきました。又、第27回国際高校生選抜書展(書の甲子園)で2年生が入選し、第34回全国硬筆コンクールにおいて東京都知事賞、日本硬筆準大賞、優秀特選等を受賞しました。

吹奏楽部

現在1年生16名、2年生54名、3年生34名の計144名で活動し、毎年3月には定期演奏会を行っています。今期は第58回東京都高等学校吹奏楽コンクールに出場し、金賞を獲得しました。 又、東京都吹奏楽コンクール、兼全日本吹奏楽コンクール東京都予選において、銀賞をいただきました。



東京都立墨田川高等学校 第70回生 合格実績一覧

合格者

	口恰有
国公立	20
茨城大学	3
筑波大学	1
埼玉大学	3
埼玉県立大学	1
千葉大学	2
首都大学東京	3
東京海洋大学	1
静岡大学	1
鳥取大学	1
信州大学	1
宮崎大学	1
高知大学	1

大学校	1
国立看護大学校	1

早慶上理	24
早稲田大学	9
慶應義塾大学	2
上智大学	5
東京理科大学	8

GMARCH	93
学習院大学	6
明治大学	20
青山学院大学	10
立教大学	16
中央大学	13
法政大学	28

私大	540
東洋大学	67
日本大学	50
千葉工業大学	23

	合格者
東京家政大学	22
獨協大学	20
文教大学	20
東京農業大学	19
芝浦工業大学	17
東京電機大学	17
神田外語大学	14
武蔵野大学	13
駒澤大学	10
明治学院大学	9
國學院大學	9
武蔵大学	9
北里大学	9
大東文化大学	9
立正大学	7
国士舘大学	7
昭和女子大学	7
目白大学	6
麗澤大学	6
専修大学	6
玉川大学	6
東邦大学	6
清泉女子大学	6
創価大学	6
麻布大学	6
大正大学	5
拓殖大学	4
成城大学	4
帝京大学	4
亜細亜大学	4
共立女子大学	4
工学院大学	4
跡見学園女子大学	4
大妻女子大学	3

	合格者
帝京平成大学	3
東京都市大学	3
順天堂大学	3
東京経済大学	3
東海大学	3
日本工業大学	3
実践女子大学	3
東京福祉大学	3
了徳寺大学	3
白百合女子大学	3
和洋女子大学	3
成蹊大学	2
帝京科学大学	2
聖徳大学	2
杏林大学	2
東京女子大学	2
日本体育大学	2
女子栄養大学	2
東京工芸大学	2
日本獣医生命科学大学	2
日本女子体育大学	2
国際医療福祉大学	2
東京薬科大学	2
二松學舍大学	2
明治薬科大学	2
千葉商科大学	2
文化学園大学	2
日本女子大学	1
東京医療保健大学	1
文京学院大学	1
東京成徳大学	1
学習院女子大学	1
流通経済大学	1
関東学院大学	1
神奈川大学	1

東京未来大学	1
東京家政学院大学	1
明星大学	1
つくば国際大学	1
江戸川大学	1
国際武道大学	1
埼玉学園大学	1
城西国際大学	1
城西大学	1
洗足学園音楽大学	1
東京医科大学	1
東京女子医科大学	1
東京情報大学	1
日本医療科学大学	1
日本赤十字看護大学	1
淑徳大学	1
聖学院大学	1
津田塾大学	1
川村学園女子大学	1
東京国際大学	1

合格者

1

1

東京家政短期大学	5
日本大学短期大学部	2
戸板女子短期大学	1
共立女子短期大学	1
創価女子短期大学	1
國學院大學短期大学部	1

昭和薬科大学

平成国際大学

看護専門学校	1
看護以外の専門学校	5

就職(1) 専門学校(7)

昭和音楽大学短期大学

短期大学(1)

日本赤十字看護大学

神奈川大学 山梨学院大学

東洋英和女学院大学

東京薬科大学 順天堂大学

大学校(2)

航空保安大学校 1

宮崎県立農業大学校

1 北里大学 相模女子大学 東京未来大学 国際医療福祉大学 帝京平成大学 亜細亜大学

東京工科大学

東邦大学明治学院大学

大妻女子大学

和洋女子大学昭和女子大学 **私立大学**(**37**) 麗澤大学 日本大学 1 1 1 1 1 1 2 2 2 3 東京工科大学 東京家政大学 千葉工業大学 東洋大学 女子栄養大学 $1 \ \ \, 1 \ \ \, 1 \ \ \, 1 \ \ \, 1 \ \ \, 1 \ \ \, 1 \ \ \, 1 \ \ \, 1 \ \ \, 2 \ \ \, 2 \ \ \, 2$

3

立教大学

学習院大学

GMARCH

東京理科大学 2

慶應義塾大学

1

首都大学東京 1

富山大学

国公立大学(2)

合格者は以下の通りです。

に私立大学の一般入試、国公立大学の個1月19日からのセンター試験ののち格者が出ています。 ていきますが、センター試験前日までの別試験が行われますので合格者は増え AO入試等で63名の大学・短大等の合今日までに指定校推薦・公募推薦・

71回生の

海

利

海 橋

老名 本

本 野

第 10

杉

陽 葉 喜

子 子 雄

30年1月~平成30年12

会計 墨田川15回 谷澤

尚樹

百万円の寄付をさせていただきました。御礼申し上げますと共に御報告申し上げます。 尚本校も三年後には創立百周年を迎え、学校、美汀会でもそろそろ準備に入る様子です。 今回は六十七名の方々と四団体より百五十一万二千二百七十六円(利息も含む)の寄付がよせられ、 (財)七星会へ

我々墨水会も協力をしたいと思い、今後百周年にむけてのご寄付もお願いしたいと存じますので、ご支援の程宜

しくお願い申し上げます。

都立第七高等学校 第22回 第23回 つばさ会・汪隅の 荒 松 内 飯 田 Ш 岡 田 木 雄 俊 几 博 宣 良 久 夫 第6回 第4

第5回 渡

内 笹 石 梶 村 井 須 橋 原 田 松 藤 本 德 博 常 健 康 治朗 児 万 武

都立第七中学校

第20回

梶

田

子 正

宏 貞 義

第13回

寿 片 新 内 三 金 竹 土 鈴

田 小 内 片 原 村 美 河 沢 村 橋 田 田 和 泰 尚 恒 忠 轔 太克成 信 恵子 豊 子弘久明男 男吉吉

第15回

辺

第 18 第16回 荒 甲 塚 森 小 佐 池 谷 加 野 野 斐 越 暮 澤 藤 111 健 紀 義 裕 尚 定 秀 次 之

多恵子 樹 徹 雄 子 基 彦 ㈱コカコーラボトラーズジャパン

横永 Щ 冨 黒 村 菊 井 井 澤 田 宅 JII 池 田 角次郎 正 和 満 康 正 太郎 男 喜 高 夫 雄 子

寰

旧職員 第24回 第21回 第30回 宮 後 岡 岡 田 鴇 有 賀 本 藤 本 本 林 田 雄 克 文 耕 康 修 司 弘 子 勲 義



都立墨田川高等学校

上青 伊

村 木 藤 谷

恭 優

平 夫 郎 宏

篠

田

昭

中

博

昭

第7

回

第8

橋

敏

第 12

有志

同

第3回

佐々木

秀

幸

鈴 関 高

木

克

己 亨 昭

福 保

光

川坂

男 寿

「墨水会だより」

第26号

行:墨水会事務局 発行人:泉妻秀一

編集人:難波 直人

墨田川高校内墨水会事務局

〒131-0032

墨田区東向島3-34-14 電話:03-3611-2125代) 事務局代表: 谷澤 尚樹

委員 // //

基基基基基基基基 田田田田田田田田田 川川川川川川川川 181715151513 3 10 回回回回回回回回

竹鼻 宏子 尚樹 正男 井難上波 常直一人

を迎えます。紙面を一層充実させた会報にし 年8月、第3号がその5年半後の平成8年3 ラス会開催の様子、会員の活躍の様子等)、 援が必要です。会員皆さんの動向(同期会・ク て皆さんのお手元にお届けしたいと考えて 月と、刊行に大変苦労されたことが偲ばれま それは、 お考えから、 田川3回)が 水会幹事長であった井上常 和59(1984)年10月7日でした。当時、 経緯を紐解いてみました。創刊号の発行は昭 います。そのためには皆さんのご協力・ご支 す。3年後の2022年には創立100周年 す。第4号の発行はその翌年の平成9年4月 年末の広報委員会後に会報のこれまでの 随想…等奮って事務局まで寄稿をお願い 第27号は新元号2年3月の発行予定で 以後毎年3月の発行を今日まで続けら 第2号が6年後の平成2(1990) 「同窓会に会報はぜひ必要」との (前会長 墨 提 墨

η で、

集 找

猵

した。今回も予定通りの発行に漕ぎ

うけ

るこ

水会だより第26号は平成最後となりま